

2016年1月1日～2021年2月28日の間に 当科において脊椎MRI検査を受けられた患者さん及びご家族の方へ

「多発神経炎での脊椎MRIを用いた後根神経節と神経根の異常の検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学附属病院 脳神経内科 村上龍文

研究分担者 川崎医科大学 放射線診断学 山本 亮

1. 研究の概要

多発神経炎では手袋靴下型の感覚異常をきたしますが、後根神経節や神経根の異常が一部の患者さんで報告されています。本研究では多発神経炎の方で、すでに撮影されている脊椎MRIを用い、後根神経節や神経根に異常がないかを調べます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2016年1月1日～2021年2月28日の間に、川崎医科大学附属病院脳神経内科において多発神経炎で脊椎MRI検査を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2023年3月31日

3) 研究方法

2016年1月1日～2021年2月28日の間に当科において多発神経炎で脊椎MRIを撮影された患者さんの中から、研究者が診療情報をもとにデータを抽出し、後根神経節や神経根に関する分析を行い、異常の有無について調べます。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、診察所見、検査所見、脊椎MRI画像、等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学神経内科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意に

より、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2022年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 脳神経内科

氏名：村上龍文

電話：086-462-1111 内線 27507（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-462-1199

E-mail：tatsum@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。